



※完成イメージ

いよいよ工事が本格化！ 津波避難デッキ

マリゲート塩釜と本塩釜駅周辺の商業施設をつなぐ「津波避難デッキ」の工事が本格的に始まりました。現在、デッキを支えるための基礎杭の設置を進めています。全長372mの避難デッキは、地域の皆さんや観光客の一次避難施設にもなります。また、浦戸地区の救援拠点となるマリゲート塩釜へ物資を運ぶ連絡通路にもなり、災害時に大きな役割が期待できます。



▲デッキを支える杭の長さは、場所により最大21mにもなります。



▲基礎杭の打設作業を進めています。完了後は、橋脚やデッキ本体の工事を進めます。



問 復興推進課都市基盤復興係 ☎355-6593

着々と進んでいます！

浦戸ステイ・ステーション

旧浦戸第一・第二小学校を改修し、新たな漁業就業希望者などの宿泊施設や地域住民の交流施設、防災施設として活用する「浦戸ステイ・ステーション」。

現在、外壁の改修工事などを行っており、内装工事を経て、11月のオープンを目指します。



現在の「桂島ステイ・ステーション」



完成イメージ

問 政策課企画係 ☎355-5631

「本組合」設立によりさらに加速！

海岸通1番2番地区市街地再開発

県から設立認可されたことを受け、5月31日に「海岸通1番2番地区市街地再開発組合」の設立総会が開催されました。準備組合が動き出した平成24年10月から2年8カ月が経ち、ついに法人格を有する「本組合」の誕生です。

来年2月の着工に向けて本格的な設計、事務手続きなどが進められます。



◀設立総会では、準備組合理事長の鈴木成久さんが本組合でも理事長に選ばれました。



準備組合として、これまで107回の理事会を開催し、議論を深めたほか先進地視察などを行ってきました。

問 海岸通1番2番地区市街地再開発組合 ☎361-0261
復興推進課再開発推進室 ☎355-6581